

総会で会員の意見を求めることになった旨紹介された。現在の名称で選挙の推薦活動を行うことは大前氏に迷惑がかかることが原因であるが、会名変更で分裂したらつまらぬ話である。しかし会名がどうであろうと、特定政党の支持で問題を起こすより、活動方針を明確にして、会員を増強して社会的影響力を増すことの方がより重要であろうとの意見が多かった。

3. 「よい国をつくる」為に今何をすべきか？

自由討議で種々の意見が出たが、集約すると次のようになった。

(1) 「よい国」のイメージの明確化

現在の日本ではいろいろな問題があることは皆認識しているが、ではどんな国にしたいかという点で、もっと日常生活に密着した形で大衆がピンとくるようなイメージをはっきりとした形で明示する必要がある。

(2) 生活者の参画意識の喚起

従来日本人は政府や地方自治体を「お上」と思い、それに頼ってきた傾向があるが、既に負債がかさみじり貧状態に陥っており、我々生活者が立ち上がって何とかしなければいけない状態になっている。この実態を分かり易く示して、生活者の政治参画意識を喚起する活動が必要である。

(3) 意識改革の啓蒙活動

戦後家族制度やコミュニティが崩壊し、それに代わりうる互助制度がまだできていない。又誤った自己中心主義から、文明社会の基本原則である分業化による社会貢献の意識が低調である。又国家意識も稀薄になり、生来の非論理性に加えて責任意識が低調である。このように社会や国家に対する意識レベルは諸外国に比べて低い、能力レベルは高いので、啓蒙活動によって意識改革を推進する必要があるであろう。

(4) 環境の変化に対する対応

最近グローバル化により外資系企業も増え、論理的経営で日本人の意識変化をもたらしているが、更に加速が必要と思われる。一方会員増加の為には、価値観すりあわせの為のパンフレットが必要であり、又組織的対応も検討しておく必要がある。更に定例会議も毎回案内と同時にテーマを予告し、討議結果を組織的に積み上げてゆくことが望ましいということになり、できれば次回より実行してゆくことにした。

【B】東京5区・11月例会記録（治田桂四郎）

日時は、11月14日（土）

出席者は、板橋さん、吉井さん、門叶さん、私の4人でした。

1. 前回（10月3日）以降の経過報告

- イ) 10月11日（日）10時より「ながつま昭サポーター会議」、午後4時より、KANプロジェクト支援。
- ロ) 10月15日（木）午後6時半より拡大副代表会議。
- ハ) 10月16日（金）午後7時より、リンク「創」後教授の話し。
- ニ) 10月18日（日）午後4時より首都圏市民会議。
- ホ) 10月24日（土）午後1時半より、「みんなで話そうかい」いしん埼玉主催。
- ヘ) 10月26日（月）第6回菅直人塾、午後7時45分より、菅直人氏の話し。
- ト) 10月27日（火）午後2時半より、第1回新BT思考戦略特別委員会。

- チ) 11月1日（日）午後3時より、KANプロジェクト支援活動、午後5時より、「元気の出る一日の会」。
- リ) 11月2日（月）午後1時より、談合勉強会、開かれた議会をめざす会主催。
- ヌ) 11月2日（月）午後7時より、緊急ながつまサポーター会議。
- ル) 11月3日（火）午前10時より、談合勉強会、2日目。
- ロ) 11月4日（水）午後6時半より、11月運営会議。
- ワ) 11月5日（木）午後6時半より、第2回情報公開特別委員会。
- カ) 11月6日（金）午後2時半より、第2回新BT思考戦略特別委員会。
- コ) 11月12日（木）午後2時半より、第3回新BT思考戦略特別委員会。
- ク) 11月13日（金）午前9時半より、ながつま昭の街宣活動。
- ケ) 11月14日（土）午前10時より、ながつま昭ポスター貼り。

2. 議題そのもの

- イ) ながつま昭さんの活動、小川さんの活動について（国政について）
長妻氏は、鮫島氏との公認争いに巻き込まれ、12月17日の公認決定に向けて、活動中。鮫島氏が街宣活動を始めたので、長妻氏も開始した。
小川さんの件は、10月の拡大副代表会議に顔を出された事を報告した。
- ロ) 林ともじさんとの連携（都政について）
林ともじさんとステーツマンと私が、出ていた月一の会議は、8月以降中止になったことを報告した。
- ハ) 区政について…特になし。
- ニ) 都民の会…
 - ア. 区議候補推薦について
練馬区の斉藤氏、豊島区の藤本氏、日野氏の推薦人名簿の作成準備について、話し合った。各区の会員に往復はがきで推薦に賛成か否かを問う事にした。ながつま昭さんに依頼する事にした。
 - イ. 私の12月柏市への移転に伴うエリマネジャーの後任を検討したが、12月の会議に持ち越す事になった。
 - ウ. 会名変更総会のルールが、12月の会報に載り、同封のはがきで賛否を答えて貰う事、KANプロジェクト支援活動マスコミへのPRを都庁の記者クラブ4社に11月17日出す事、情報公開法の11月27日からの国会で制定させるべく、都議会議長と各23区の議長に陳情書を11月17日に提出する（都議会議長には、都庁へ持参、23区は郵送）ことを報告した。
- ホ) その他…菅直人氏の週刊文春でのスキャンダラスな記事にガックリした、裏切られたと門叶さんから発言があった。又、板橋さんから菅直人氏からしかるべく否認の公式発表を期待するとの発言があった。

【C】大前通信購読者拡大特別委員会（江頭清昌）

【大前研一通信・講読会員申込案内】

郵便口座番号：00110-3-709334
振込名称：大前研一通信。年会費：1万円。
問合せ先：TEL 03-3263-2300 FAX 03-3263-2430